

特別号

# 区制30周年

2024年11月6日、都筑区は区制30周年を迎えます。  
 今から30年前の1994年、当時の緑区と港北区だった地域から都筑区と青葉区が誕生しました。  
 にぎわいにあふれ発展した街並み、変わらずに受け継がれてきた都筑の魅力。  
 みんなで都筑区の30歳をお祝いし、明るい未来を思い描いてみませんか？

都筑区役所 (代表)  
 電話 948-2323  
 受付時間: 平日8時45分~17時  
 編集・発行  
 横浜市都筑区役所広報相談係  
 〒224-0032 都筑区茅ヶ崎中央32-1  
 電話: 948-2223 FAX: 948-2228  
 ホームページ [都筑区役所](#) 検索



## ロゴマークとキャッチフレーズ「そして未来へ」



～投票ありがとうございました～  
 9月25日(月)から10月20日(金)までに、16,970票と、大変多くの皆さんから投票をいただき、都筑区制30周年記念ロゴマークが決定しました。  
 「そして未来へ」というキャッチフレーズとともに、イベントや広報で活用していきます。

ロゴマークの使用申請について  
 ロゴマークを使用する事業等を募集します。ロゴマークをチラシや作成動画に使用して、一緒に区制30周年を盛り上げませんか？



詳細はホームページ

## 30周年特設サイトオープン!

区制30周年を区民の皆さんとお祝いするため、区民の皆さんにも参加していただける特設サイトを1月1日(祝・月)に開設しました。その他にも、30周年の取組やイベントを順次掲載していきます!  
 みんなで都筑区の30周年を盛り上げていきましょう!



特設サイトはこちらから

## 区制30周年を迎えて

都筑区誕生当時のことを振り返ってみると、まだ空き地が多かったことを思い出します。当時の里山の風景が大切に残された緑豊かなこの地に、今では、建物も建ち並び、人口は増え大きく発展し住みたい街、これは都筑ならではの魅力の一つだと思っています。  
 そんな都筑区で地域活動に携わり、災害に備えて隣近所の顔の見える関係づくりを進め、地域全体で安全・安心を目標に、高齢者から子どもの見守りの取組を大切にしております。特にこれからは、子どもたちのことをもっと知って、未来を担う子どもたちが活躍できる都筑区をみんなで作っていききたいですね。

都筑区連合町内会自治会会長 よしの とみお 吉野 富雄氏



横浜市の六大事業の一つであった「港北ニュータウン計画」をきっかけに、都筑区が誕生して30年。歩道と車道が分かれ安心して通行できる街並みや総延長15kmにわたる緑道は、都筑区の特長として今も区民の皆様に残されています。  
 区制30周年となる今年は、「過去をたずねる・今を知る・未来を描く」をコンセプトに、今までの歩みを振り返り、今の都筑の良さを地域や団体、企業の皆様とともに共有したいと考えています。区民の皆様が育ててこられた人と人のつながりを大切に、一人ひとりが幸せを実感できるまちづくりを進めてまいりますので、引き続きのご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。

都筑区長 ささだ けんいち 佐々田 賢一

# 過去をたずね、今を知ろう 都筑区の歩み

都筑区が誕生して30年、さまざまな出来事がありました。また、この30年間で人口は約11万人から約21万人とほぼ倍に増加し、よりにぎわいのある街に成長しました。都筑区の人口推移と出来事で振り返ります。

## 1994年 ★ 都筑区誕生(11月6日)

「港京」「都筑」「光」などの候補の中から、当時の横浜市区名選定委員会で「都筑」の名称が選定されました。横浜の北西部一帯は、奈良時代から1939年まで、「都筑郡」と呼ばれていました。「都筑区」の名称は、この歴史的に由緒ある地名を受け継ぐとともに、これからの街づくりが、新しい「都を築く」という思いを込めて決められたものです。

## ★ 都筑区のシンボルマーク制定(11月)

TSUZUKIの頭文字「T」をモチーフに、緑と整備された街並み、豊かな水を表現しています。また、区民同士が協力し、未来に向かって発展する区の未来性も表しています。



## 1995年

- 横浜市歴史博物館開館(1月)
- 第三京浜道路 都筑インターチェンジ開通(4月)
- 都筑区総合庁舎開設(4月)



建設中の横浜市歴史博物館(写真右) (横浜市歴史博物館提供)

完成間近の区総合庁舎

## 1996年

- 港北ニュータウン土地区画整理事業完了(9月)

## 1997年

- 横浜市北部夜間急病センター開設(11月)

## 1998年

- センター南駅前シンボル広場(愛称「すきっぷ広場」)供用開始(4月)

## ★ 都筑区民の歌「都筑音頭」と「夢のつづき」制定(7月)

音頭28作品、イメージソング20作品の応募から「都筑区民の歌制作委員会」の審査で決定しました。

- 横浜国際プール開設(7月)

## 1999年

- 都筑区の木制定(11月)

## 2000年

- 都筑警察署開設(5月)

## 2001年

- 昭和大学横浜市北部病院開院(4月)

## 2002年

- 都筑大橋開通(3月)
- 都筑郵便局開局(10月)

## 2003年

- 鴨池大橋開通(10月)

## 2004年 ★ 区制10周年「区役所通り」・「歴博通り」愛称決定(9月)

区制10周年を記念して、「中山北山田線」と「佐江戸北山田線」の愛称を募集し、計395件の応募の中から、それぞれ「区役所通り」と「歴博通り」に決定しました。各路線に架かる歩道橋には、区内の小学校の児童が書いた愛称を表示しました。



都筑区制10周年記念式典



開通前の歴博通り

## 2005年

- 都筑区子育て支援センター Popola 開設(7月)

## 2006年 ★ 「みなきたウォーク」開通(3月)

センター南駅～センター北駅間の高架下を結ぶ自転車歩行者専用道路の愛称が、444件の応募の中から「みなきたウォーク」に決定しました。



都筑スポーツセンター開館記念式典

## ★ 都筑スポーツセンター開所(3月)

## 2007年

- つづきMYプラザ開所(11月)

2008年 ▶ 188,519人

2003年 ▶ 166,618人

1998年 ▶ 132,639人

1994年 ▶ 110,976人

## 都筑区の人口推移

(1994年は11月、2023年は12月、その他は1月時点)



## 2008年 ★ 市営地下鉄グリーンライン「中山～日吉間」開通(3月)

区内で2番目の鉄道路線として開通し、中山～日吉の間13km、10駅を21分で走行します。2022年9月から6両編成が導入され、2024年度末までに全17編成中10編成について6両化する予定です。



開通時の車両 (横浜市交通局提供)

開通直前の北山田駅

## 2009年

- 都筑区のマスコットキャラクター「つづき あい」制定(11月)

## 2010年

- 都筑区の花「サクラソウ」制定(2月)
- 人口が20万人に到達(4月)



## 2012年

- 第1回ドイツクリスマスマーケット in 都筑開催(12月)



2013年 ▶ 207,762人

2018年 ▶ 211,296人

2023年 ▶ 215,323人

## 2014年 ★ 第1回都筑・ポツワナ交流児童画展開催

2008年第4回アフリカ開発会議をきっかけに交流が始まりました。



ポツワナ共和国ペン・テマ小学校児童の絵画作成の様子

- 川和市民の森開園(4月)

## ★ 区制20周年タイムカプセルの開封と封入(11月)

区誕生当初に設置したタイムカプセルの開封と、20年後に向けたメッセージを封入し区総合庁舎入口の壁面に格納しました。

## 2025年 ★ 都筑区民文化センター開館(3月予定) (愛称:ポッシュ ホール)



※ポッシュホール(都筑区民文化センター)イメージ図 センター北駅側から見た施設完成イメージ

区民文化センターは、区民の皆さんの文化活動の場です。日々の練習や創作活動はもちろん、音響の良いホールでのコンサートや演劇、自由なレイアウトができるギャラリーでの美術展など、専門的スタッフのサポートが受けられるこの場所を活用して、これからの都筑区の文化をつくっていきましょう。愛称は、ポッシュホール(英語名:Bosch Hall)。ポッシュ株式会社とのネーミングライツ契約により決まりました。

## 1993年 ★ 市営地下鉄ブルーライン「新横浜～あざみ野間」開通(3月)



開通当初のセンター南駅前

### 都筑区に関する歴史コラム

#### 特別回

## つづきの町名

### 横浜市歴史博物館

都筑区は、現在まで開発によって大きく姿を変えてきましたが、変わらずに地域の歴史を伝えるものもあります。その一つが町の名前です。

江戸時代には、区内に池辺村・牛久保村・荏田村・大熊村・大堀村・折本村・勝田村・川向村・川和村・佐江戸村・茅ヶ崎村・新羽村・東方村・山田村・吉田村の15の村々があり、うち13が現在の町名に繋がっています。村の字名が受け継がれている事例もあり、例えば仲町台は大熊村の字名「仲町」に「台」を付し、桜並木は東方村の旧地名で狭間などを意味する「サクラナミ」に「キ」を加えて「桜並木」の字をあてたと言います。また、富士見が丘は江戸時代末期に

築造がはじまった富士塚、川和富士に由来します。いっぽうで明治以降に新しく創られた町名もあります。市営地下鉄の駅名にもなる中川は、明治22年(1889)に牛久保村・大堀村・勝田村・茅ヶ崎村・山田村を合併し、5つの村の中心を早淵川が流れていたことで付けられた名前、すみれが丘は昭和47年(1972)に地元の町名案から、新栄町は昭和62年(1987)に新吉田町と新羽町を再編して新羽の「新」に栄える意を込めて、あゆみが丘は平成11年(1999)にやはり地元案から採用した町名です。新旧の地名が交わる都筑区は、今後もさまざまな歴史を紡いでいくことでしょう。

### 都筑区誕生前後の風景や文化



1971年当時の長沢家 (横浜市歴史博物館提供)



1971年当時の渋沢の谷戸 (横浜市歴史博物館提供)



1987年 資源循環局都筑工場 (横浜市都筑区書館所蔵) ※稼働開始は1984年



1997年 花籠の舞

煙突の色は今は青と白だけど、昔は赤と白だったんだね



## 川和東小学校

お気に入り

川和東小の  
周りの公園

未来

知らない人同士  
でもあいさつし  
あえるまち

いいところ

緑道や遊歩道が  
たくさんあって、  
安全で暮らしやすい  
道が多い



未来

まちに集う人が  
すぐに仲良くなれる  
あたたかいまち

いいところ

自然が多いところ  
もあるし、便利な  
ショッピングセンター  
もある

お気に入り

センター南駅  
すきっぷ広場

いいところ

都筑区に住んでいて  
よかったなと思うこと

お気に入り

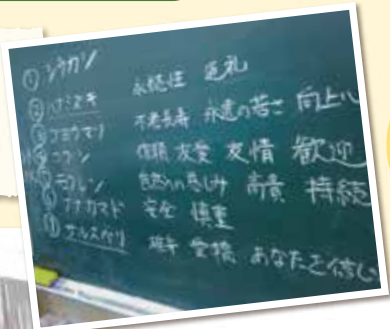
都筑区のお気に入りの  
場所

未来

未来の都筑区がこう  
なっていたらいいな

### 30周年記念植樹

「花言葉」を調べ、全校アンケートの結果選ばれた「コブシ」の木を植えました。



各小学校では、開校30周年を迎えさまざまな活動を行っています



## 茅ヶ崎台小学校

お気に入り

都筑図書館

いいところ

公園がいくつも  
あり、遊べるところ  
が近くにある

未来

外国の方からも人気  
なまち!いろいろな国  
との交流が今以上に  
増えてほしい



未来

自然が豊かなま  
ま過ごせる都筑区  
であってほしい!

お気に入り

緑道。緑がたく  
さんあり、自然と  
向き合える

未来

子どもから大人ま  
でみんなが楽しく、  
安全で快適に暮  
らせるまち

### 30周年記念壁画制作

学校への感謝や30周年をお祝いする気持ちを込めて、30周年マスコットキャラクターや学校のシンボル・ベニバナトチノキを明るく描きました。



# ともに描こう 都筑区の未来

都筑区誕生と同じ年に開校した区内小学校2校(川和東小学校・茅ヶ崎台小学校)の子どもたちや、現在都筑区で活躍している人たちにインタビュー!

現在の活動への思いや都筑区の魅力、都筑区が将来どんなまちになってほしいか、語っていただきました。

## メイドインつづき 参加企業の方に聞きました!

メイドインつづき\*参加企業、有限会社アバンテックのスタッフ。工場の廃材を使った子ども向けのワークショップや、学校・地域・コーディネーターなど、地域のために多方面でご活躍。

\*区では、区内のものづくり企業が持つ高度な技術などを「メイドインつづき」としてPRし、販路開拓や企業間連携につながる支援をしています

Q. 都筑の良いところはありますか?

一番は意外性のあるところ。農業や製造業など、港北ニュータウンだけでは感じとれない多くの魅力をもっと知ってもらいたいですね。子どもたちにも都筑を好きになってもらって、都筑で過ごした日々  
に愛着を持ってほしいです。



かにえ ちさと  
蟹江 千里氏

Q. 将来どんなまちになってほしいですか?

今までどおり、若い人が多く、子どもがいつも遊んでいるような、活気のあるまちであってほしい。そのためには、新しい人を受け入れる空気をみんなでつくり、住んでみたいと思ってもらえるまちにしていきたいですね。



メイドインつづき  
については二次元コードから

## 商店街の皆さんに 聞きました!

Q. 今の活動への思いを聞かせてください!

これまでやってきたことを大切にしながら、新しいことを取り入れ、まちの活性化のためにみんなで協力してやっていきたいと思っています。また、住んでいる方が誇りを持てるまちにしたいです。



皆さんで都筑の「つ」のポーズをとっていただきました!

- 左 えだきん商店会会長  
みやはら ゆうき  
宮原 勇貴氏
- 中 中川駅前  
商業地区振興会会長  
ばば たけし  
馬場 武志氏
- 右 仲町台  
商業振興会会長  
あいざわ じゅんや  
相澤 淳也氏

Q. 10~20年後の都筑区に向けてどんなところに力を入れていきたいですか?

直接参加できるイベントやSNSなどを活用して、幅広い世代の方が自主的に参加できるように工夫しています。子どもたちには地域で楽しい経験をたくさんしてもらって、将来生まれ育った地域に帰ってきてくれると嬉しいですね。

都筑区の商店街では、さまざまな行事やイベントを行います!



詳細は二次元コードから